

保護者 様

掛川市立原田小学校  
校長 山田 卓

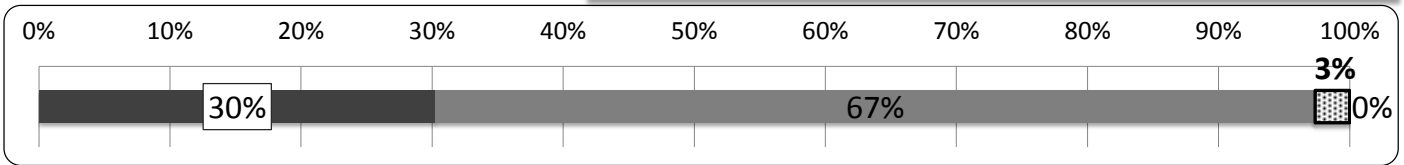
### 保護者アンケート集計結果について（お知らせ）

秋涼の候、皆様におかれましてはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。7月には学校評価アンケートへの御協力をありがとうございました。皆様の率直な御意見を今後の原田小学校の教育活動へ生かしていきたいと存じます。集計結果をお知らせしますので、御覧いただければ幸いです。

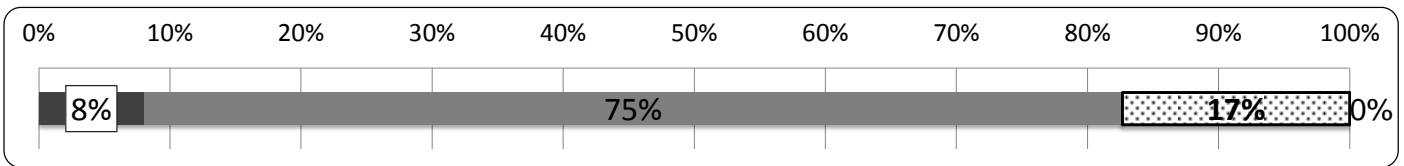
#### 平成28年度 学校評価アンケート（保護者から） 実施日 7月

〈項目について〉  
■ : 強く思う ■ : そう思う □ : あまり思わない □ : 全く思わない

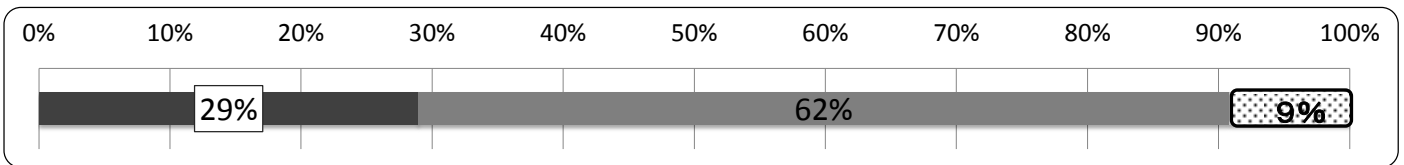
設問1 うちの子どもは、学校を楽しみにしている



設問2 うちの子どもは、学校の授業が分かる



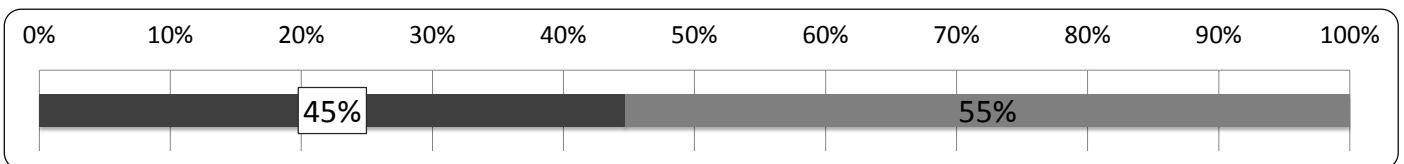
設問3 学校は、「実験」「観察」「校外への見学」など、体験を重視した授業を行っている



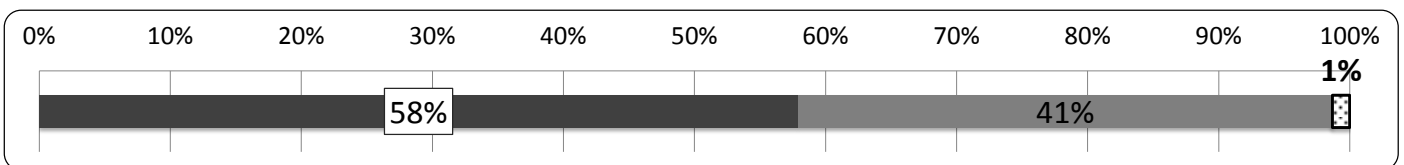
設問4 学校は、地域の人材（シニアクラブ等）の協力を積極的に得て教育活動を進めている



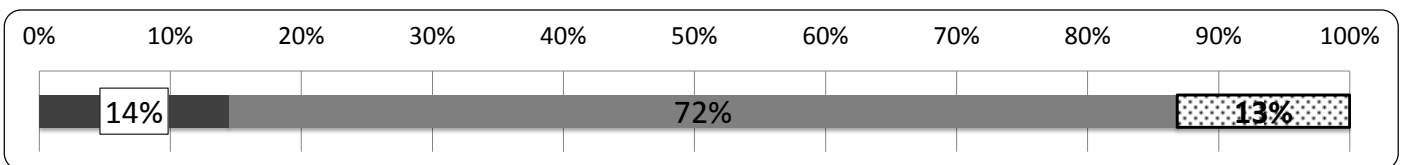
設問5 学校は、子どもたちの生活や学習にふさわしい環境作り（畑・水田・教室・運動場整備）に積極的に取り組んでいる



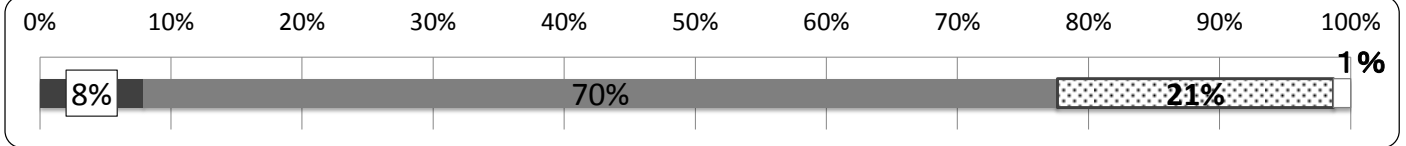
設問6 原田小の子どもは、上級生と下級生と仲が良い



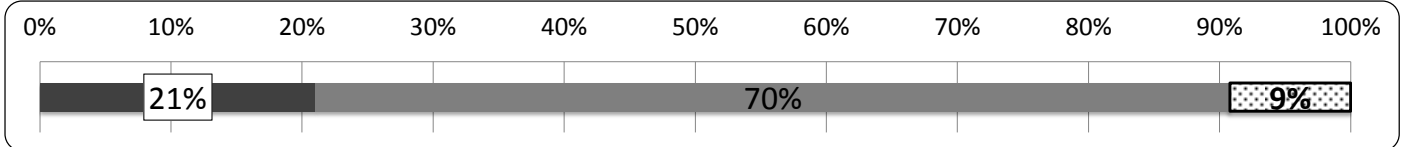
設問7 うちの子どもは「だいじ」あいさつができる



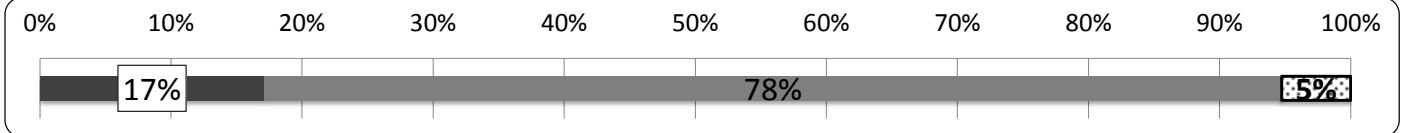
設問8 うちの子どもは、人前でも自分の考えや思いをはっきり伝えることができる



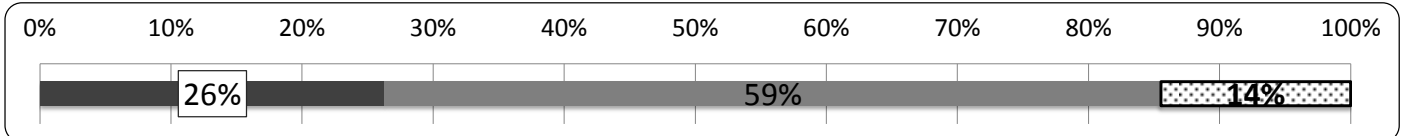
設問9 原田小の職員は一人一人の良さを見つけ伸ばしている



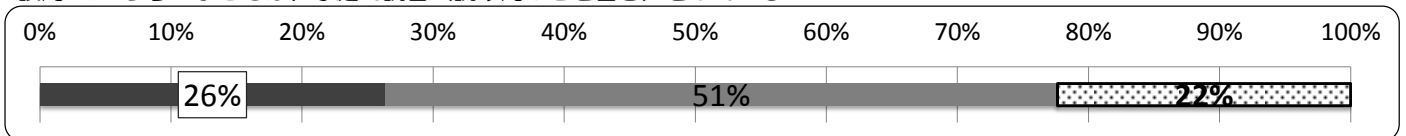
設問10 学校便り、学級便りの発行や教育相談日、授業参観等で、学校の様子は十分伝わっている



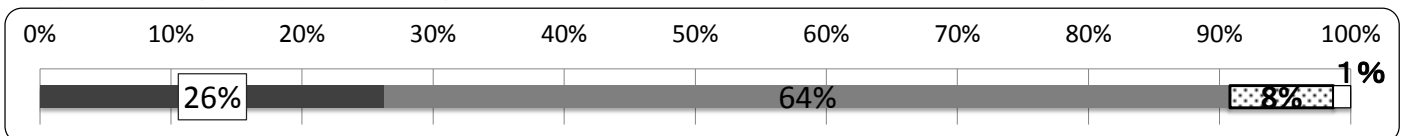
設問11 親として、家庭では子どもとふれあう時間を多くとっている



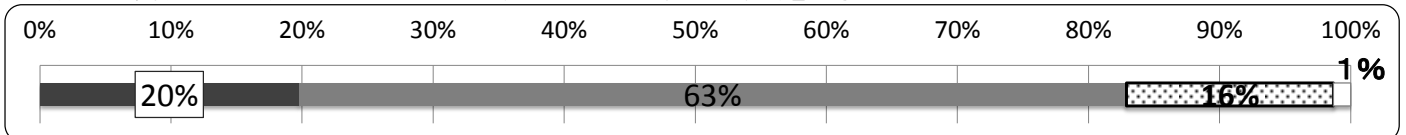
設問12 うちの子どもは、家庭で読書（読み聞かせを含む）をしている



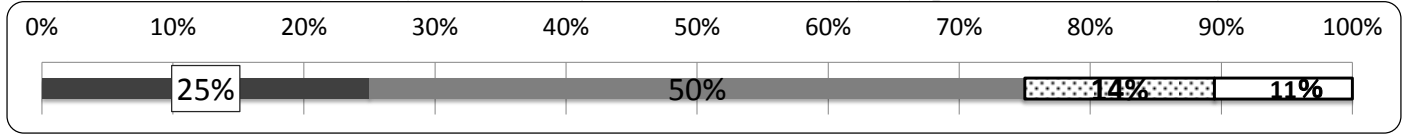
設問13 PTA会員として、PTA活動に積極的に参加している



設問14 保護者として、子どもが安全に登下校できるように声かけや交通指導などに取り組んでいる



設問15 うちの子どもは原田小学校がめざす「学年×10分+10分+10分（読書）」の家庭学習ができています。



※ 計算式の関係で、各数値の合計が100%にならない場合があります。



【子どもの良い表れ】

- ・幼稚園の時は、同学年の同じ性別の子としか遊んだことがなかったけれど、小学校に入学してからは、上級生や異性の子が遊びに来てくれるなど、接する人の幅がすごく広がり、よかったです。
  - ありがとうございます。児童の「上級生や下級生となかよくすることができた」も「できた」と答えた児童の割合が96%と大変高い結果を示しています。全児童が参加する米づくりや入学式、卒業式など全校一丸となった活動や全校児童のまとまりのよさは原田小学校の自慢です。今後も小規模校のよさを生かしながら、教育活動の充実を図っていきます。
- ・兄弟がいると、参観会後の懇談会に、下級生のクラスにいけないことが残念です。
  - 低学年部と高学年部で、参観会・懇談会の実施日を分けるということも考えられますが、一方で保護者の負担が増えるというマイナス面もあります。PTA常任委員会などで話題にし、より参加しやすい参観会・懇談会の実施方法を考えていきます。
- ・校長先生のお話では、先生方を尊敬できるような保護者の態度というお話をPTA総会でさせていただきましたが、その話の最中、最前列で居眠りをしている先生がいて、それを見た保護者は不安しか感じません。御指導ください。
  - 申し訳ありません。教職員一同、改めて気を引き締め直し、緊張感をもっていきたいと考えています。
- ・欠点ばかりが目につくかと思いますが、もっと良いところを見つけていただきたいです。
  - 御心配をおかけして申し訳ありません。本校では、『「たからもの」が育つ学校』をめざし、「自尊感情を高める学校」に取り組んでいます。教職員一同、子どもとの触れ合いを大切に、子ども理解のセンサーの精度を高めることで、子どものがんばったことや良いところをほめたり励ましたりし、ひとりひとりの良さを伸ばしていきます。
- ・運動会の徒競走の時、数人のお父さん達が、よその子どもさんの走りについて、話をしていたようですが、そのうち1位をとった子に対して「こんな時ばかり1位をとりやがって、コノヤロー！」みたいなことを言い出し、またある子には走る前から「○○のドリを見るかな」とか、「ビリになったらみんなに謝れ」など言ってゲラゲラ笑っていました。原田の子どもさんはみんな頑張り屋で応援、励ましこそすれ、保護者がそんな事を言うなんてびっくりしました。親しいのかもしれませんが、自分の子がそんなことを言われたら悲しいことです。
  - 御意見ありがとうございます。学校だけでなく、家庭や地域も一緒になって子どものがんばったことや良いところをほめたり励ましたりし、子どもの良さを伸ばしていけたらと考えます。
- ・水泳について、水の中で目を開ける訓練と泳ぎの訓練の時間を別にとり、泳ぎについては、ゴーグルの使用を許可してほしいと思っています。
  - 御意見ありがとうございます。今年度も途中から、ひとりひとりの泳力や実態に合わせて、一部、ゴーグルの使用を許可してきました。来年度も「ゴーグルをつけて25m泳ぐ」練習を経て「ゴーグル無しで25m泳ぐ」練習するなど、ひとりひとりに合った段階的な指導を心がけていきたいと考えています。ただ本校では、水難事故に備えるため「ゴーグルが無くても泳ぐことができるようにする」を一つの目標として授業を行っています。低学年から「水の中で目を開けることができる」などの水慣れを段階的に指導したり、高学年では着衣泳の訓練を取り入れたりしていきます。